



学校だより

平成 30 年度 第 5 号

発行日 9 月 18 日

練馬区立大泉第二中学校

校長 関 基雄

<http://www.ooizumi2-nerima-tky.ed.jp>

実りの秋

校長 関 基雄

週末になると、あちらこちらでお祭りが行われ、屋台が並び賑わっているのを見かけるようになりました。今年は梅雨が早く明けて記録的な猛暑が続いていましたが、気がついてみると空には秋の雲が見られ、朝夕に吹く風にも秋の気配を感じられるようになってまいりました。秋は「実りの秋」、「収穫の秋」と言われ、多くの植物が実りを迎える時期です。

本校でも秋は実りの秋、今まで蓄えてきた力を発揮する時期です。中間考査が終わると本格的に始まる「体育祭」。本校は区内 3 4 校で唯一秋に体育祭を行う学校です。1 学期のうちから実行委員会や応援団を結成し、応援の型などの練習をしてきました。また、美術部は夏休み中も大きな垂れ幕作成に精を出してくれていました。さらに本校の運動会では聖火台に聖火をともしたり、そろいのユニホームと法被を着て見せてくれる集団演技など本校ならではの取り組みがあり、とても楽しみです。

また、それが終わると 10 月には文化発表会です。多くの学校の文化発表会は合唱コンクールが中心ですが、本校では有志によるステージ発表の枠があり、そのほかに吹奏楽部や演劇部などが活動の成果を発表し、展示では学習の成果を発表するという本格的なもの聞いています。

そして何よりもうれしいことは生徒たちがこうした活動に本当に生き生きと取り組んでくれていることです。中間考査が終わると早速その日の放課後から生徒が練習をしている元気な声が聞こえてきました。このように生徒たちが様々な場面で主体的に活動に参加していくことは大切なこととされています。そのことは都立高校が示す「本校の期待する生徒の姿」で多くの高校で次のような項目を設定していることからわかります。

- ・生徒会活動や部活動、学校行事等にも積極的に参加し貢献したと認められ、入学後もこれらの活動に積極的に参加・貢献しようとする生徒
- ・中学校での諸活動、また地域での諸活動に積極的に参加し、本校においても意欲的に取り組み、実績を上げたいと考えている生徒

本校ではそれぞれの生徒が自分に合った場面で力を発揮できるような機会をたくさん設けています。さあ、実りの秋です。1、2 年生はこれまでの成長の成果を、3 年生は中学校生活の集大成の成果を大いに発揮をしてくれることを期待しています。

部活動の活躍

◎ 吹奏楽部 平成 30 年度第 58 回東京都中学校吹奏楽コンクール

日頃の練習成果を十分に発揮し、**銀賞**を獲得しました。

(演奏曲目：風紋)

<今後の演奏予定>

- 9/29 体育祭開閉会式
- 10/5 区中学校連合音楽会（練馬文化セ）
- 10/21 都知事杯争奪さわやか少年野球大会開会式（練馬総合G）
- 10/27 文化発表会（大二中）
- 12/23 クリスマスコンサート（大二中）



臨海学校

7月27日（金）、台風12号が関東地方に接近しようとする中、1年生臨海参加者102名は、下田に向かって出発しました。台風の影響で天候悪く、2日目の水泳実習は中止となりました。それでも、練習の成果を発揮したいという思いが通じ、3日目の午後は、班ごとに泳ぐことができました。自然の厳しさを体験し、条件が悪い中でも泳ぎ切った自信、集団生活の中で、仲間と協力する大切さを改めて学んだ行事となりました。



校内研修会（道徳）

9月5日（水）、校内研修会を行いました。「これからの道徳」をテーマに、講師の先生方から、教科化の経緯、教科化に向けての取り組み方、指導案の作成や評価等について指導助言をいただきました。その後、活発な意見交換が行われ、充実した研修会となりました。今後も「生きる力」の基盤となる道徳性を養う取り組みとなるよう継続していきます。



震災総合訓練

首都直下型地震の発生が危惧され、いつ起こるか分からない大地震に備え、家庭や地域でできる安全対策が必要です。練馬区では9月5日、震災総合訓練が実施されました。学校では、地域別に集団下校訓練を中心に実施しました。避難拠点運営連絡会は、午前9時に学校に参集、避難所開設訓練が実施されました。防災意識を高める1日となりました。



主な行事予定

- 9/21（金）練馬区中学校連合陸上競技大会（駒沢競技場）
- 9/26（水）体育祭予行
- 9/29（土）第61回 体育祭（雨天順延）
- 10/1（月）代休